

地域密着型特別養護老人ホーム 聚恵苑
令和 2 年度 第 7 回 運営推進会議開催状況報告書

日 時	令和 3 年 3 月 24 日 (水) 17:30~18:15
場 所	聚恵苑 会議室
参加者	家族代表 1 名 住民代表 1 名 老人クラブ 1 名 民生委員 1 名 社協 1 名 婦人会 1 名 事務局 5 名
会 議 録	
議題 (1) 運営状況について	
<ul style="list-style-type: none">・入所 27 名、1 名入所調整中。短期入所が 10 名利用中。・行事の再開に向けて実施方法検討中。・「健康マルシェ」は少人数での実施を検討中。・「いろどり café つど〜れ」は社協と打合せし、年 3 回を目標に実施。・令和 3 年度介護報酬改定について説明 (改定率、加算要件、運営規定など)・コロナ禍における利用者処遇改善を実施していく。	
(委員)	
<ul style="list-style-type: none">・コロナ禍において職員も大変な思いをしている中、利用者のためにさらに何かを行おうとしている姿勢に感謝するとともに、無理をしないようお願いしたい。	
議題 (2) 新型コロナウイルス感染症対策について	
<ul style="list-style-type: none">・別紙資料にて説明。(面会、予防接種、職員対応、業者対応、行事、物品状況など)	
(委員)	
<ul style="list-style-type: none">・施設入所者へのワクチン接種方法は。 →詳細は決まっておりますが、施設で実施する場合は医師でチームを作り実施する形が望ましいと考えています。	
(委員)	
<ul style="list-style-type: none">・自粛や面会制限などの方向転換の見込みは。 →ワクチン接種が一つの基準になるかもしれませんが。しかしワクチンの有効性もありますので難しい判断です。・入所者の体調やストレスなど、コロナ禍の生活が与える影響は。 →特に聚恵苑は様々な取組や外部との交流もあり、それが急に無くなり当然気持ちには影響してくると思います。・デジタル化の見通しは。 →Web で研修へ参加したりしています。介護現場においてもデジタル化は大きな影響を与えると思います。	
議題 (3) サービス・運営に対する意見・要望について	
(委員)	
<ul style="list-style-type: none">・この会議に参加させていただき、私自身大変学ぶことも多く、また学んだことを他の会議で発言できる。大変ありがたく思っております。	
(委員)	
<ul style="list-style-type: none">・このような会議の在り方も施設の運営にとっては大変大切な事であると感じます。この後も継続して続	

けることを希望します。

(委員)

- ・委員になり正直何をお話したらいいのか戸惑うこともあります。今後もよろしく願いいたします。
→遠慮なさらず、感じていること発言していただければと思います。

(委員)

- ・全てが自粛や中止の諦めムードの中、どこかで火を灯すような役割が聚恵苑にはあると思いますので期待しております。

(委員)

- ・この会での情報は一人暮らし高齢者訪問時に非常に役立ちます。健康マルシェについての再開の希望も聞かれています。是非工夫して実施できることを期待しております。

(委員)

- ・介護や医療にとっても関心が深まった1年であったと思います。来年度、夏祭りやイベントなど小規模でも開催できることを願っております。

(委員)

- ・この地域に聚恵苑ができたことで、夏祭りやイベントなど他の地域から羨む声も聞かれ嬉しく感じます。さらに地域とのつながりを持てることを期待しております。